

学校訪問シリーズ17

臼杵市立川登小学校から学ぶ

学校の教育目標「夢と希望をもち、ふるさとで輝く『川登っ子』の育成」を達成するため、育成を目指す資質・能力を「豊かな表現力」と定め、学校だけでなく家庭や地域と協働しながら取り組んでいます。

学校経営から学ぶ

本校の素晴らしい点は、学校評価の4点セットの各項目の進行管理について、教頭や教務主任を核にして、それぞれの担当者が大変丁寧に行っていることです。そのため、目的と手段が明確になっていき、取組指標も全学年で共通して行うものや、低学年と高学年で異なるものを設定しています。

また、学校運営協議会においても、「豊かな表現力」について熟議を行い、「学びづくり部会」は、児童への読み聞かせの場で、「二孝女の里づくり部会」は、総合的な学習の時間等の発表の場に地域の方を招き、「地域仲間づくり部会」は、挨拶運動の場で、本校の資質・能力の育成を意識した取組を行っています。



授業から学ぶ

1学期の授業改善訪問で協議を行った「課題設定の工夫」「単元を通してつきたい力」を今回の指導案に活かしていました。今後は、必然性のある課題設定のために、「課題（めあて）」に入るまでの活動や、「課題」から「まとめ」までに子ども達にどのような問題解決的な学習を行うかを意識されてみてはいかがでしょうか。

また、特別支援教育については、愛甲先生が助言された、注目、要求、逃避、自己刺激等の要因分析を行うことを参考にしてください。



NO.166 2022年9月 臼杵市立川登小学校

思考を試行

自分で考えたことを、繰り返し操作することで、思考を整理することができる。



NO.167 2022年9月 臼杵市立川登小学校

読む力

言葉に隠された思いを読むことで、登場人物の気持ちがわかってくる。



NO.169 2022年9月 臼杵市立川登小学校

豊かな表現

考えたことを、自分の言葉で、図や表にまとめて、イラストを使って、相手を意識して表す。



NO.168 2022年9月 臼杵市立川登小学校

集中力

多くのことは最初から上手くはいかない。あきらめずに、繰り返しすることで、できるようになる。



NO.170 2022年9月 臼杵市立川登小学校

話し方名人 聞き方名人

相手の目をみながら、笑顔で。お互いわかり合おうとする。